

我が家の恒例行事

若林 正寿

神奈川県横浜市在住の若林です。

今回は、我が家の近年の恒例行事を紹介します。

ここ何年か昔取った何とかで、トレッキングを再開してみたら周りはなんと山ブームがきていて山には老若男女がそこらじゅうにカラフルに着飾って歩いていました。

(おかげで子供用の用品も充実してきました)

子供達が大きくなり体力が付いてきたため(全員サッカーをやっているからか)富士山行こうとメジャーな名前を出し、一緒にトレッキングに出掛けるようになり(最初は無理やりですが)誘ってしまった手前行かざるを得なくなってしまいそれから毎年行っています。

なぜ毎年の行事になってしまっかと言うと、初めての年は全員で行き登頂出来たのは、私と、長男だけでそのあと長男が次男、三男に散々自慢したため山頂まで行くというのが目標となってしまうそれから毎年挑戦を続けています。



今のところ、毎年同じルートで上っており、初心者向けといわれている富士宮ルートからマイカー規制のない日程でいつも日帰りで行っています。(登頂できないなら一泊で行けとつっこまれますが)

今年は、長男が高校生となり部活で日程が合わないので、二男、三男と三人で行こうと計画をしていましたが急遽、全員同じ日に休みが取



れたため（私は次の日仕事なのに）強行スケジュールで行ってまいりました。

今年の結果はというと、やはり長男は登頂（全員を置いて一人で頂上まで行ってしまいました）二男は九合目（私と三男を待っていたためタイムオーバー）、三男は九合目まであと少し（もうすぐそこに山小屋が見えている）の所でダウン、肝心の私は睡眠時間2時間余りと無謀な挑戦をしたため7合目あたりから軽い高山病になり、二男の待っていた九合目でタイムオーバー（三男を何とか登らせようと時間をかけすぎてしまったため）と、またもや下の子供達は登頂ならずと残念な結果で終わってしまったため、また来年も挑戦ということになりました。

毎年挑戦しているのですが、不思議と天気めぐまれ今まで一度も雨に降られたことがありません。しかも今年は、そうそう見られない影富士なるものもしっかりと見る事が出来とてもラッキーでした。



（下界の雲海がスクリーン代わりにになって肉眼だとよりはっきりと見えます）